



2021年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月12日

上場会社名 東洋電機製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6505 URL <https://www.toyodenki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 朗
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 中西 俊人 (TEL) 03-5202-8122
 四半期報告書提出予定日 2020年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第1四半期の連結業績(2020年6月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第1四半期	7,848	△11.2	169	—	265	—	315	245.9
2020年5月期第1四半期	8,841	1.7	△51	—	△39	—	91	—

(注) 包括利益 2021年5月期第1四半期 △815百万円(—%) 2020年5月期第1四半期 △171百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第1四半期	35.24	—
2020年5月期第1四半期	10.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第1四半期	54,063	23,099	42.7
2020年5月期	55,165	24,183	43.8

(参考) 自己資本 2021年5月期第1四半期 23,099百万円 2020年5月期 24,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年5月期	—	—	—	—	—
2021年5月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2021年5月期の配当予想については、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年5月期の連結業績予想(2020年6月1日~2021年5月31日)

2021年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の世界規模での拡大が続いており、当社の受注にも一部影響が見られるなど、当社の業績に与える影響を合理的に算定することが困難であることから、現時点では未定としております。今後、業績の予想を合理的に算定できた時点で速やかに公表いたします。

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年5月期1Q	9,735,000株	2020年5月期	9,735,000株
② 期末自己株式数	2021年5月期1Q	793,528株	2020年5月期	793,403株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年5月期1Q	8,941,537株	2020年5月期1Q	8,942,033株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 決算補足説明資料	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2020年6月1日～2020年8月31日）における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、経済活動の停滞を余儀なくされました。足元では、個人消費に関しては回復の兆しが見られるものの、企業においては、これまでの収益の減少に加え、依然として先行き不透明感も強いことから、製造業における設備投資は、今後も慎重な動きが続くことが見込まれます。また、海外では、中国は新型コロナウイルス感染症の影響も収束を見せ、設備投資も回復に転じているものの、米中通商問題の長期化もあり、回復ペースは緩やかになると考えられます。

当社グループを取り巻く事業環境は、こうした経済活動の低迷を受け、厳しい環境となっております。鉄道事業者における車両の新造・置換計画や製造業における設備更新計画の見直し・先送りなどが一部で見られました。

こうした中、当社グループでは、2018年7月より中期経営計画「リ・バイタライズ2020（Revitalize2020）」（最終年度：2022年5月期）に取り組んでおります。事業環境の大幅な変化に伴い、目標とする経営数値については、現在、見直しを検討中であるものの、計画の根幹である、「組織の力を強化し、高品質な製品を迅速に顧客に提供していくことで、利益を安定して生み出す“筋肉質な”事業運営体制を確立」に向けて、グループ一丸となって着実に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における業績は次のとおりです。

受注高は、前年同期比18.5%減の76億28百万円となりました。

売上高は、前年同期比11.2%減の78億48百万円となりました。

損益面では、営業利益は、前年同期比2億21百万円改善し1億69百万円、経常利益は同3億4百万円改善し2億65百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は一部の政策保有株式の圧縮に努めた結果、同245.9%増の3億15百万円となりました。

報告セグメント別の状況は次のとおりです。

<交通事業>

受注高は、JR向けは増加したものの、民鉄向け、中国向け、その他海外向けが減少したことから、前年同期比15.0%減の44億97百万円となりました。

売上高は、主に中国向け、その他海外向けが増加したものの、JR向けや連結子会社の売上高が減少したことから、前年同期比7.6%減の51億42百万円となりました。

セグメント利益は、原価管理、工程管理の強化及び経費の圧縮に努めたことから、前年同期比65.6%増の5億86百万円となりました。

<産業事業>

受注高は、電源向けは増加したものの、試験機向け、加工機向けが減少したことから、前年同期比13.3%減の30億38百万円となりました。

売上高は、主に試験機向け、加工機向けが減少したことから、前年同期比17.4%減の23億98百万円となりました。

セグメント利益は、売上高は減少したものの、原価管理の強化及び経費の圧縮に努めたことから、前年同期と同水準の1億90百万円となりました。

<情報機器事業>

受注高は、前期の消費税率改定に伴うソフトウェア改修等の反動減により、前年同期比83.6%減の91百万円となりました。

売上高は、受注高と同様の事由により、前年同期比16.9%減の3億5百万円となりました。

セグメント利益は、原価管理の強化等に努めたことから、前年同期比19.1%増の1億6百万円となりました。

※報告セグメント別の売上高については、「外部顧客への売上高」であり、「セグメント間の内部売上高又は振替高」は含みません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計については、現金及び預金の増加7億53百万円、棚卸資産の増加7億98百万円などがありましたが、売上債権の減少7億96百万円、投資有価証券の減少17億87百万円などがあり、前連結会計年度末比11億1百万円減少の540億63百万円となりました。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計については、繰延税金負債の減少4億54百万円、賞与引当金の減少4億25百万円、仕入債務の減少4億4百万円などがありましたが、借入金の増加14億73百万円などがあり、前連結会計年度末比17百万円減少の309億64百万円となりました。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計については、その他有価証券評価差額金の減少11億33百万円などがあり、前連結会計年度末比10億84百万円減少の230億99百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期の通期連結業績予想につきましては、2020年5月期の決算短信において、新型コロナウイルス感染症の拡大が当社の業績に与える影響を合理的に算定することが困難であることから、「未定」としておりました。その後、国内における個人消費は回復の兆しが見られるものの、いまだ顧客における設備投資の動向は不透明な状況です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、交通事業では、鉄道車両の新造・置換計画の先送りのほか、特に海外において、列車運行本数の減に伴いメンテナンス用部品の需要が減少する可能性があります。産業事業では、顧客における設備更新計画の見直し・先送りによる受注減に加え、海外への渡航制限によって納入設備の据付や試運転作業ができないことにより、売上への影響が発生する可能性があります。

現在、顧客における車両・設備の投資計画やメンテナンス用部品需要動向の把握に努めるとともに、海外渡航制限下における設備据付・試運転の遠隔作業化の検討などを進めておりますが、現時点では依然として当社の業績に与える影響を合理的に算定することが困難な状況のため、引き続き「未定」としております。

今後、業績の予想を合理的に算定できた時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,293	4,047
受取手形及び売掛金	14,135	13,936
電子記録債権	1,538	940
商品及び製品	756	846
仕掛品	3,424	3,767
原材料及び貯蔵品	2,996	3,362
前渡金	13	17
未収入金	39	94
その他	86	95
貸倒引当金	△0	△1
流動資産合計	26,284	27,106
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,269	12,280
減価償却累計額	△5,515	△5,618
建物及び構築物(純額)	6,753	6,661
機械装置及び運搬具	8,179	8,273
減価償却累計額	△7,120	△7,208
機械装置及び運搬具(純額)	1,059	1,064
土地	1,301	1,301
建設仮勘定	86	90
その他	4,654	4,716
減価償却累計額	△3,929	△3,999
その他(純額)	724	716
有形固定資産合計	9,925	9,834
無形固定資産		
ソフトウェア	462	411
ソフトウェア仮勘定	14	14
その他	14	14
無形固定資産合計	490	440
投資その他の資産		
投資有価証券	15,434	13,647
繰延税金資産	170	192
その他	2,865	2,848
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	18,463	16,681
固定資産合計	28,880	26,957
資産合計	55,165	54,063

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,224	1,930
電子記録債務	5,877	5,766
短期借入金	2,207	3,885
未払費用	606	590
未払法人税等	334	81
未払消費税等	310	62
前受金	45	74
預り金	198	339
役員賞与引当金	36	9
賞与引当金	876	451
受注損失引当金	732	850
その他	218	240
流動負債合計	13,669	14,281
固定負債		
長期借入金	12,344	12,140
長期未払金	25	17
繰延税金負債	930	475
退職給付に係る負債	4,010	4,044
その他	3	3
固定負債合計	17,312	16,682
負債合計	30,981	30,964
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,998	4,998
資本剰余金	3,177	3,177
利益剰余金	11,610	11,657
自己株式	△1,280	△1,281
株主資本合計	18,505	18,552
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,727	4,593
為替換算調整勘定	79	71
退職給付に係る調整累計額	△129	△118
その他の包括利益累計額合計	5,677	4,546
純資産合計	24,183	23,099
負債純資産合計	55,165	54,063

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年6月1日 至2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年6月1日 至2020年8月31日)
売上高	8,841	7,848
売上原価	7,147	5,974
売上総利益	1,694	1,873
販売費及び一般管理費	1,746	1,703
営業利益又は営業損失(△)	△51	169
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	120	132
持分法による投資利益	20	—
雑収入	3	6
営業外収益合計	144	139
営業外費用		
支払利息	24	17
持分法による投資損失	—	8
固定資産廃棄損	0	0
為替差損	105	5
雑損失	2	13
営業外費用合計	132	44
経常利益又は経常損失(△)	△39	265
特別利益		
投資有価証券売却益	214	206
特別利益合計	214	206
税金等調整前四半期純利益	174	471
法人税、住民税及び事業税	38	136
法人税等調整額	44	20
法人税等合計	83	156
四半期純利益	91	315
親会社株主に帰属する四半期純利益	91	315

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	91	315
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△311	△1,133
為替換算調整勘定	14	17
退職給付に係る調整額	11	11
持分法適用会社に対する持分相当額	22	△25
その他の包括利益合計	△262	△1,130
四半期包括利益	△171	△815
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△171	△815
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	5,566	2,905	367	1	8,841	—	8,841
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	0	—	141	146	△146	—
計	5,570	2,906	367	143	8,988	△146	8,841
セグメント利益又は損失(△)	354	195	89	3	642	△694	△51

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△694百万円は、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△695百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	交通事業	産業事業	情報機器 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	5,142	2,398	305	1	7,848	—	7,848
セグメント間の内部売上高又は振替高	1	0	—	88	90	△90	—
計	5,143	2,399	305	90	7,938	△90	7,848
セグメント利益又は損失(△)	586	190	106	△11	872	△702	169

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、労働者派遣に関連する業務などです。
- 2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△702百万円は、セグメント間取引消去1百万円、各報告セグメントに帰属しない全社費用△704百万円です。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費です。
- 3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	5,662	68.7	5,133	69.3
産業事業	2,486	30.2	2,144	29.0
情報機器事業	95	1.2	127	1.7
その他	—	—	—	—
合計	8,244	100.0	7,406	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	
	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)	受注高 (百万円)	受注残高 (百万円)
交通事業	5,292	22,325	4,497	23,471
産業事業	3,503	7,781	3,038	5,997
情報機器事業	559	892	91	325
その他	1	—	1	—
合計	9,357	30,999	7,628	29,794

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売状況

事業の種類別 セグメント	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年8月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
交通事業	5,566	63.0	5,142	65.5
産業事業	2,905	32.9	2,398	30.6
情報機器事業	367	4.2	305	3.9
その他	1	0.0	1	0.0
合計	8,841	100.0	7,848	100.0

(注) 1 金額は、販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。